

厚生

●主たる事業

△コミュニティ対策事業

△特定健康診査広報事業

●審査内容の主なもの

問 松前町国民健康保険

税条例は毎年見直しを行うのか。

答 病気の流行により毎年医療費が変動するため、年度の決算状況を見ながら検討する。

問 保険料の協議を行う運営協議会の委員構成は。

答 2年任期で今年度の委員に変更は無い。

問 医療費分の黒字の理由は。

答 歳入で収納率が上がり、歳出で医療費が減少したため黒字となった。



年に一度は健診を受けましょう!

問 コミュニティ事業の募集方法は。また、支援は。

答 募集は、区長や広報、町ホームページ、ポータルティア連絡協議会などで周知を図っている。

支援は、2年間の助成で、その後は自主運営をお願いしている。

問 特定健康診査広報事業の取り組み状況は。

答 受診率向上のため、県内20市町と2つの国保組合が共同でテレビCMの製作放映を行っている。

費用は被保険者数に応じて負担する。

産業建設

●主たる事業

△排水路整備事業

△集落営農育成強化対策事業

△土地改良事業

△営農事業負担金

△橋梁長寿命化修繕事業

●審査内容の主なもの

問 集落営農育成強化対策事業は、中川原が対象であるが、その他の地域の状況は。また、地元の負担金は。

答 昨年度は、徳丸が対象だった。地元負担金は、基本的に全体事業費の2分の1である。

問 土地改良事業の県営事業負担金の内容は。

答 愛媛県が行う事業に對して、負担割合に応じて松前町が負担金を支払うものだ。

問 今議会で町道(西古泉筒井線)の認定を行う理由は。

答 国から事業補助の内示があり、事業化するためには町道認定が必要である。また、用地買収を行っていく場合に土地収用法の認定による租税特別措置法の適用を受けるためにも町道認定が必要である。



農業の未来にさらなる支援を



維持管理しやすい水路に

問 土地改良事業の県営事業負担金の内容は。

答 愛媛県が行う事業に對して、負担割合に応じて松前町が負担金を支払うものだ。

問 今議会で町道(西古泉筒井線)の認定を行う理由は。

答 国から事業補助の内示があり、事業化するためには町道認定が必要である。また、用地買収を行っていく場合に土地収用法の認定による租税特別措置法の適用を受けるためにも町道認定が必要である。

問 町道整備に関して地権者の同意は得られているのか。

答 地元説明会を4回開催したが、反対の意見はなかった。100%の同意を得てからの着工だと工事ができない。詳細設計をし、地権者を確定させてから同意をもらう。

同意をもらう。